

2025年2月6日

沖繩都市モノレール株式会社
三井住友カード株式会社
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
株式会社ジェーシービー
株式会社琉球銀行
日本信号株式会社
QUADRAC株式会社

沖繩都市モノレール「ゆいレール」でクレジットカードやデビットカード等の
タッチ決済による乗車サービスを開始します
～2025年3月28日（予定）、全駅で専用リーダを設置～

沖繩都市モノレール株式会社、三井住友カード株式会社、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社、株式会社ジェーシービー、株式会社琉球銀行、日本信号株式会社、QUADRAC株式会社は、2025年3月28日（予定）に、沖繩都市モノレールの全駅で三井住友カードが提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit」を活用したタッチ決済対応のカード（クレジット、デビット、プリペイド）や、同カードが設定されたスマートフォン等による鉄道乗車サービスを開始することを発表します。



クレジットカードやデビットカード等のタッチ決済による乗車では、磁気券の購入やICカードへのチャージが不要となり、お客様がお持ちのタッチ決済対応のカードまたは同カードが設定されたスマートフォン等を、新たに自動改札機に設置する専用リーダにタッチすることで改札を通過できます。

沖縄県唯一の鉄道として、多様化したライフスタイルとニーズに対応し、近年増加する訪日外国人等の幅広いお客様への利便性向上を図ります。

詳細は次ページ以降のとおりです。

クレジットカードやデビットカード等のタッチ決済による乗車サービスについて

■乗車方法

お手持ちのタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）や、同カードが設定されたスマートフォン等を、新たに自動改札機に設置する専用リーダにタッチすることで、そのまま改札を通過して乗車いただけます。

■対象駅

ゆいレール 全駅

(那覇空港・赤嶺・小禄・奥武山公園・壺川・旭橋・県庁前・美栄橋・牧志・安里・おもろまち・古島・市立病院前・儀保・首里・石嶺・経塚・浦添前田・てだこ浦西)



■開始時期

2025年3月28日（予定）

■決済ブランド

Visa、Mastercard[®]、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯(ぎんれん)

【参考1】タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）または、同カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要(※)で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用頂ける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進むなど、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

※一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



【参考2】stera transit について

stera
transit

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」など、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

以上